



県労連情報

発行
2018年
3月2日

長野県労働組合連合会（県労連）

長野市高田276-8県労連会館 Tel026-223-1683 Fax026-227-1783

メール krn@mx2.avis.ne.jp http://kenrouren.assrv.com/



2月22日（木）、上田駅前で**春闘勝利上田決起集会**を開催しました。東北信からの仲間が300人以上集まりました。細尾議長は、安倍働き方改革に騙されない。300万人署名の推進。生活改善のために大幅賃上げを勝ち取ろうと訴えました。

JMITUマグネエース支部の沓掛太郎さん、医労連東信医療生協労組の宮崎圭子さん、県教組上小支部の中村修さん、佐久地区労連の林幸彦さんがそれぞれ春闘の取り組み、決意を報告。最後に、上小労連の小林和博議長の音頭で団結ガンバローを行いました。

集会後商工会までデモ行進、大幅賃上げ！憲法守れ！のコールが響きました。集会後、30人程集まってお疲れ交流会も実施。食べて飲んで鋭気を養いました。

春闘勝利決起集会に延べ350人参加



2月24日（土）には、松本駅前**春闘勝利松本決起集会**を開催しました。

中南信から約50人が集まりました。

春一番を思わせる強風が吹く中での集会でしたが、細尾議長の力強いあいさつに会場は熱気に包まれました。

決意表明では、福保労山の子分会とコープながの労組から賃金闘争について、医労連からあずみの里裁判、JMITUからフクダ電子争議についての報告がありました。

集会終了後、恒例の集合写真を撮り、元気にデモに出発しました。



働き方法案、裁量制削除に追い込む

3月1日の参院予算委員会で、安倍首相は「働き方改革」一括法案の1つ「**裁量労働制にかかわる部分は全面的に削除する**」と述べ、政権を一步追い込みました。過労死遺族をはじめとする国民の反対世論と野党の結束した追及によるものです。厚労省のデータの捏造や異常データの問題に対する国民の批判をかわしきれないとの政府の判断でしょう。**削除は大きな成果**です。

しかし、政府は、時間外労働の「上限規制」を“過労死ライン”を超える100時間まで認める法案や、「専門職」を労働時間規制から外す「高度プロフェッショナル制度」＝残業代ゼロなどの法案成立にまだ固執しており、「予定通り今国会で成立させる」としています。

この2つの法案も「残業代ゼロで働かせ放題」という点で根っこは同じひどい「改革」であり、私たちのめざす「人間らしい働き方」とは、全く相容れません。

今後も、一括法案を断念させるまでたたかいを進めましょう！！